

奥高尾縦走

◆日程 2015年9月13日(日) 曇り

◆メンバー L: 田村

当初は北八ッ岳でも行こうかと考えていたが、どうやら天気があまりよくなさそうなので、近場のよく知った山でトレーニングをすることとした。今回の山行では、歩行距離とスピードを重視して、高尾山から陣馬山への縦走に決めた。荷物は軽め。このトレーニングが成功したら、歩荷トレをしよう。

自宅最寄り駅の始発で高尾山口駅へ向かう。駅舎がモダンに生まれ変わっていて、びっくりした。さっそく稲荷山コースに行く。早朝だがかなりの人数が登っている。まだ夏山シーズンだったので、高尾山などの低山は人が少ないかと思っていたが、早朝の涼しさのせいかな、かなり賑わっている。稲荷山コース終盤の階段を、息を切らせて登りきると、高尾山山頂。久しぶりの高尾山である。人もまばらですがすがしい。稲荷山展望台ではまばゆい青空を見て取れたが、山頂に着いた頃には雲に覆われてしまっていた。



稲荷山展望台からの青空

少し休んで、奥高尾エリアへ進む。関東ふれあいの道ということで歩きやすく整備された登山道で、アップダウンもさほどきつくないので、スピードが上がる。奥高尾エリアに入ると人がぐっと減るかと思っていたが、ハイカーに勝るとも劣らず、トレイルランナーが本当に多い。障害物のほとんどない快適な道は、トレイルランのトレーニングにももってこいなのだろう。また、女性の単独登山者にもかなり多くすれ違った。順調に歩行距離を稼ぎ、次々とピークに到達。私、意外といけるじゃん！とますますドヤ顔。5分ほどの小休止を要所で入れながら、最後のピーク陣馬山に到着。曇りで展望はあまりきかなかつたが、達成感は ばっちり。山頂でごろごろしたり荷物を下ろして散歩したりして、のんびり過ごす。ぽつりと雨粒が顔に当たり、慌てて下山準備をする。下りは一ノ谷尾根を下ることにしていたので下山スピードを上げたが、雨脚は強まる気配は無く、むしろ、雨は山頂での一、二粒こっきりで、その後雨に当たることもなく無事にバス停まで下山完了。バスの時間まで1時間以上あったので、藤野駅まで車道をのんびり歩くことに。ここら辺一帯には陣谷温泉という温泉があるようだが、一度も入湯したことはない。今度来た時には立ち寄ってみたい。藤野駅に着いたらちょうど電車の時間にちょうどいいころ合いだった。15時台には自宅に到着。コースが歩きやすい道ということもありさほど疲労はなかった。本格登山復帰に向けて一つ弾みがついたのは大きな収穫だった。今度は丹沢でトレーニングしたいと考えている。(ヒルが心配・・・)

CT: 7:30 高尾山口駅→8:05 稲荷山展望台→8:35 高尾山山頂→
 9:10 一丁平→9:25 小仏城山山頂→9:50 小仏峠→10:
 10 景信山山頂→11:20 明王峠→11:55 陣馬山山頂→12:
 15 陣馬山発→13:30 陣馬山登山口バス停→13:45 藤野駅